

議会 だより

つなぎ

JUNE
6

3月第1回定例会 平成29年度当初予算などを審議

☆総額 49 億 9,320 万円の当初予算を可決

☆平成28年度一般会計補正予算 2,200 万円の減額 P 2・3

☆平成29年度当初予算などを常任委員会で審議 P 4・5

☆一般質問 7人の議員が登壇 P 6～11

つなぎ議会だより

2017.6

発行：熊本県津奈木町議会
編集：議会広報委員会

〒869-1569 2 熊本県豊北郡津奈木町小津奈木2123
☎0966-78-5351
印刷：旭印刷株式会社



議会の うごき

【3月】

6日～21日 第1回議会定例会
9日 議会運営委員会
10日 水俣・芦北地域振興財団理事会
29日 広域行政事務組合議会定例会

【4月】

19日 教育住民常任委員会
20日 総務振興常任委員会

【5月】

17日 教育住民常任委員会
22日 県町村議会議長研修会
24日 総務振興常任委員会
26日 水俣・芦北地域振興財団理事会
31日 全国町村議会正副議長研修会

【6月予定】

1日 正副議長による県選出
国会議員への要望活動
5日 県町村議会臨時総会
7日 議会運営委員会
14日～16日 第2回議会定例会

議会広報委員

委員長 本山 真吾
副委員長 川野 雄一
委員 久村 昌司
" 澤井 静代
" 上村 勝法

— 表紙の写真 —

津奈木保育園のもの組のお友だち。シャボン玉に夢中でなかなかカメラに目を向けてくれませんでした。

子どもは、社会の宝である。若者に、先ずは家庭を築いて、温かさ、楽しさを味わって欲しい。常に夢や希望が持てる社会であるべきだと思う。出合いの場を提供できる取り組みも思案中である。

S・S

編集後記

議会だより104号の「ここに注目 どうする少子化対策」の津奈木町の出生者数の推移は、多くの方の目にとまったようだった。平成28年度の出生者数は、14人になった。この先、どうなるのだろう。

子どもは、社会の宝である。若者に、先ずは家庭を築いて、温かさ、楽しさを味わって欲しい。常に夢や希望が持てる社会であるべきだと思う。出合いの場を提供できる取り組みも思案中である。

歳時記 ショット

青春の校歌熱唱！
5月21日(日) 津奈木中学校体育大会が開催されました。

今大会のスローガンは「躍動！113人で団結し、心に刻む最高の思い出」でした。紅白に分かれ競技が繰り広げられましたが、接戦に次ぐ接戦で白団が優勝。初の女性リーダー対決による応援合戦など、熱い大会となりました。写真は閉会式のひとつ「校歌斉唱」です。



平成28年度水俣・芦北地域振興財団 助成事業実績のご紹介

水俣・芦北地域振興財団では、地域の自主的な地域づくり活動などに対して、水俣・芦北地域振興計画に基づき助成を行っています。

昨年度、本町では次の2事業について助成が行われました。

1 地域振興イベント用移動式ステージ製作事業

申請者	事業内容
津奈木町商工会 青年部（つなぎ夏まつり実行委員会）	津奈木インター開通を契機に、移動式ステージを製作し夏祭りを実施。ふれあい祭りでも活用した。

2 アーティスト・イン・レジデンス つなぎ 2016 幸田千依展

申請者	事業内容
津奈木町 (つなぎ美術館)	画家の幸田千依氏が津奈木町の空き家に滞在し、住民と交流しながら地域を題材にした作品を制作し展覧会を開催した。

平成 29 年度
当初予算

総額 49 億 9,320 万円

内訳 一般会計 29 億 5,500 万円 特別会計 20 億 3,820 万円

平成 29 年第 1 回定例会が、3 月 6 日から 21 日までの 16 日間の会期に
わたり開催され、平成 29 年度当初予算を主に、条例の改正、補正予算およ
び指定管理者の指定などを審議した結果、原案どおり可決された。

質
疑
応
答

平成 28 年度補正予算審議
一般会計補正予算(第 6 号)

川野雄一議員

問 衛生費の子ども
医療費助成金

201 万 9 千円の増額理由
について説明を求める。

答 2 月・3 月のインフ
ルエンザの流行を予
定して補正している。

柳迫好則議員

問 環境衛生費の合併
処理浄化槽設置補
助金 298 万円の減額理
由と、現在の設置状況は
どうなっているのか。

答 当初は、5 人槽が 10
人槽が 1 基、撤去が 3 基
の予定だったが、7 人槽が
4 基、撤去が 2 基減ったた
め減額となっている。

また設置状況は、28 年 2
月末現在の普及率が 75 % と

なっており、31 年度まで、
81 %を見込んでいる。

問 橋口知恵子議員
産地パワーアップ事
業補助金の内容は。

答 デコボンハウスの
資材導入補助金
74 万 2 千円、サラダ玉ね
ぎの選果機の導入事業
補助金 186 万 2 千円と
なっている。

橋口知恵子議員

問 マガキ養殖の補助
金が減額されてい
るが、実績はどのよう
になっているのか。

答 合計事業費
608 万 9 千円を
予定していたが加速化交
付金へ一部事業を移行し
た。町の対象事業として、
脱貝機 1 台、架台 1 台、
種苗 4 万枚となっている。

橋口知恵子議員

問 グリーンゲイトな
どの改装に今回

本山真吾議員

1 億円を超える予算を組
んでいるが、つなぎ朝市
や今後の展開はどのよう
に考えているのか。

答 朝市については作業
部会の高齢化に伴い
テント設置の負担が大き
いため、今回テントは考
慮してある。

実施設計の段階なので、
今後朝市部会と具体的に
協議していく。グリーン
ゲイトの展開については、
つなぎ温泉四季彩も含め、
財団法人地域振興公社内
部の問題となるので、物
産だけでなく地域振興や
町の PR も考えて事業展
開を図っていく。

川野雄一議員

問 観光費に物産館
設備改修工事費
1470 万 1 千円が計上
されているが、事業内容
の説明と、地方創生拠点
整備交付金事業に計上で
きなかったのか。

答 事業内容は、グリー
ンゲイトの空調設
備を更新するためである。
地方創生拠点整備交付金
事業は、11 月末に申請し
ており、空調設備の更新
計画はその後であったた
め、計上できなかった。

上村勝法議員

問 今回物産館の改修
工事を行い、今後
その能力でトイレの利用
者が増えた場合、対応で
きるのか。

答 一度にたくさん
の利用はできないと
思うが、四季彩、文化セ
ンターで対応し、グレー
ドアップ化を狙った計画
になる。

柳迫好則議員

問 ふるさと納税寄附
とあるが、現在の
状況はどうなのか。

答 現在 6 件で合計
230 万円である。

国民健康保険事業特別会計
補正予算(第 4 号)

澤井静代議員

問 保健衛生普及費の
中で健康づくり事
業委託料というのが、な
ぜ実施できなかったのか。
また、地域での人材育
成の内容について説明を
求める。

答 保健師、管理栄養
士の人材確保がで
きず、事業が実施できな
かった。現在、いつてみ
う会は職員が 2 人行って
いるが、各地域で人材育
成をして、地域内で完結
できる形を考えている。

上村勝法議員

問 出産育児一時金と
あるが、現在何人
いるのか。また、そのこ
とに対して緊急に対策を
考えているのか。

答 当初 210 万円を
計上しており、1
人しか誕生しなかったた

簡易水道事業特別会計
補正予算(第 4 号)

久村昌司議員

問 簡易水道施設整備補
助金から生活基盤施
設耐震化等交付金に切り
かえた理由と、地区の水
道工事をする際、町から
3 割の補助金を頂いてい
たが、今後どうなるのか。

答 両方とも補助金は
3 分の 1 である
が、内示率が簡易水道が
50・1 %で、交付金が
64・3 %と高かったため
切りかえた。31 年以降は
国庫補助金はおそらく無
くなるのではないかと
思われる。地区への補助
については今後も同じ割
合で続けていく。

補正予算の主なもの

事業名	予算額	事業内容
空き家リフォーム事業補助金	△ 4,000 千円	空き家バンクの登録サイトが年度末の立ち上がりとなり減額
光ブロードバンド加入促進事業費補助金	△ 1,000 千円	加入者の実績見込みにあせて減額
障害福祉サービス費等	△ 46,800 千円	サービス利用者の減少により減額
産地パワーアップ事業補助金	2,604 千円	JA あしきたが国の産地パワーアップ事業の補助を受けて整備する、デコボン簡易ハウス・サラたま選果機への自治体補助金
物産館施設改修工事	95,878 千円	国の地方創生拠点整備交付決定によりグリーンゲイトの機能強化を図るための施設改修工事
物産館設備改修工事	14,701 千円	グリーンゲイト空調機の更新工事
簡易水道統合事業工事	△ 71,684 千円	国の補助金の減額に伴い、工事費を減額

各常任委員会の審議状況

本議会において、平成29年度当初予算を主に、各常任委員会に付託され、審議された結果について、各常任委員長から報告があり、3月21日の本会議において可決された。

総務振興常任委員会

○津奈木町個人情報保護条例の一部改正について
○津奈木町職員の職務に専念する義務の特例に関する条例の一部改正について
○津奈木町職員の育児休業等に関する条例及び津奈木町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について
○津奈木町報酬及び費用弁償条例の一部改正について
○一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について
○津奈木町職員等の旅費

に関する条例の一部改正について
○津奈木町営住宅管理条例の一部改正について
○平成29年度津奈木町一般会計予算（総務振興常任委員会所管分）
○平成29年度津奈木町簡易水道事業特別会計予算
○平成29年度津奈木町恒久対策事業特別会計予算
○平成29年度津奈木町宅地造成事業特別会計予算

問 区長報酬の金額はどのくらいか。

委員会予算等審議での主な質疑

答 平均で30万円程度になる。

問 地域おこし協力隊員報酬とあるが、どのような業務を想定しているのか。

答 移住定住コーディネート業務や、小さくて強い産業づくり推進業務など6業務を設定し、3人の募集を行っているが、まだ応募はない。平成29年度は隊員1人の人件費や活動経費などに係る540万円を計上している。

問 赤崎小学校跡地交流広場整備事業とあるが、どのような事業を実施するのか。

答 事業内容は、芝生広場などの整備として、張芝・排水・駐車場管理道路などの整備と健康器具の購入を行い、平成30年度予定のシエルトー整備などの実施設計

平成29年当初予算 一般会計・特別会計の内訳

一般会計予算 対前年度比 1億6500万円の減

会計区分		本年度当初予算額	前年度当初予算額	比較
一般会計		29億5,500万円	31億2,000万円	△1億6,500万円
特別会計	国民健康保険	9億6,700万円	9億8,500万円	△1,800万円
	後期高齢者医療	8,020万円	7,200万円	820万円
	簡易水道事業	2億4,400万円	2億7,300万円	△2,900万円
	介護保険事業	7億1,000万円	7億3,000万円	△2,000万円
	恒久対策事業	1,700万円	1,600万円	100万円
	宅地対策事業	2,000万円	2,000万円	0万円

を予定している。

問 光ブロードバンド加入促進事業補助金は、当初の加入予定と比較してどうなのか。また、いつまで継続するのか。

答 初年度は400件の見込みだったが、現在210件ほどの申請です。平成30年度までは定期的に有線放送や広報誌などでPRしたいと考えている。

問 防災マップ作成委託料の内容は。

答 以前作成したものは、土砂災害と高潮の浸水被害に分けてあるが、今回は土砂災害警戒区域を追加し情報をまとめてA4版の冊子で作成する。

教育住民常任委員会

○津奈木町平国コミュニティセンター条例の一部改正について
○津奈木町高齢者コミュニティセンター条例の廃止について
○津奈木町軽度生活援助事業の負担金に関する条例の廃止について
○平成29年度津奈木町一般会計予算（教育住民常任委員会所管分）
○平成29年度津奈木町国民健康保険事業特別会計予算

○平成29年度津奈木町後期高齢者医療事業特別会計予算
○平成29年度津奈木町介護保険事業特別会計予算

委員会予算等審議での主な質疑

問 臨時福祉給付金があがっているのは

なぜか。また、何回の給付になるのか。

答 給付額が平成28年度は1人当たり3千円だったが、平成29年度は、1万5千円になり、給付対象者は平成28年度と同じく1600人を見込んでいる。一度限りの支給になる。

問 シルバー人材センターの負担額は、本町の登録者数が増える増加するのか。

答 負担額は登録者数に関係なく、運営費と公益事業の事業費に対する国からの補助があり、同額を設置自治体が補助することになっている。運営費、事業費の増減はあるが大幅な増額は少ない。

問 ウッドスタート誕生祝い品玩具制作等委託料について、委託料93万円は出生児数に対して高額ではないのか。

答 委託料の内訳は、木のおもちゃ製作費に1セット約1万円です。30人分、および管理費を含むデザイン料が約60万円となっている。

問 健康管理事業の委託料の中で、水俣病発生地域リハビリテーション強化等支援事業が増額されているが、その理由はなぜか。

答 増額分は、利用者からの要望により町外の温泉施設などへ移動のためのバス借り上げ料および、平国コミュニティセンター新設に伴う光熱費が増加したためである。

問 保育園児がトイレに行くときに、冬

は寒く、雨が降るとテラスが濡れて大変であるため、改善を要望していたが、どうなったのか。

答 町長より建て替えを検討するように指示を受けている。

問 中学校グラウンド照明工事は、具体的にどのような内容か。

答 グラウンドにLEDの照明を3基設置し、夜間でも陸上などの練習ができるようになるものである。

問 町民体育祭の開催について、少子高齢化が進む中、内容の変更など検討は行わないのか。

答 野球大会については試合時間を短縮し、体育部長会でも好評を得ている。他の種目についても理事会などに諮って協議する予定である。



橋口知恵子 議員

要保護・準要保護世帯への入学準備金は入学前に支給すべきでは

就学援助金・入学援助金は、入学準備の時期に支給を

問 要保護・準要保護世帯への就学援助金は、年3回の支給で、入学準備金は、入学後の7月に支給される。

入学前の2月、3月に支給できないか。

答 津奈木町就学援助費は、津奈木町就学援助費交付要綱の規定に基づき、7月・12月・3月と年3回支給となっている。義務教育の場合は、入学先が在籍市町村の学校と特定できるので、新入学用品として、入学前に支給できるように検討したい。

問 平成28年度要保護児童生徒援助費補助金における新入学児童生徒学用品などの単価は、小学校2万470円、中学校

2万3550円である。実態に見合った金額か。増額が必要ではないか。

答 学用品などの内容をどう見るかで評価は違ってくる。平成29年度からは、新入学児童生徒学用品などの単価の引き上げ（案）が、小学校4万600円、中学校4万7400円になる予定で、本町も従っていく。

子育て支援・人口減対策として給食費の無償化を

問 給食費の無償化を行う自治体は増加し、全国で55市町村に広がっている。

荒尾市は、「地域社会全体で子育てに取り組むというイメージを具体化し、移住・定住促進にもつなげた」と実施する。少子化は

切実な問題であり、子育て支援対策として取り組むべきでないか。

答 給食費の無償化は、一度実施すれば途中でやめられない。本町においても、年間2千万円の予算で運営しているので、一般会計の他の事業を削らなければならぬ。給食費無償化の恩恵を受けない住民にshaw寄せが回ることになる。自分が食べるくらいに費用は払うのが義務ではないか。給食の無償化は行わない。

嘱託職員の処遇改善を

問 嘱託職員の雇用年齢は60歳で、年金支給年齢の65歳まで引き上げるべきでないか。

答 嘱託職員の雇用年齢の上限は、特に例規

などで定めていない。1年1年の双務契約であり、優秀な方にはまたお願いする場合もある。



津奈木保育園の保育士

問 津奈木保育園の職員は、1人が正規職員、19人が嘱託職員である。保育士は正規職員にすべきでないか。

答 国は、保育士の処遇改善では、待遇改善に向けた関連法案を平成32年4月に施行の見通しで、本町も取り組みを進めたい。

ボランティアの組織化で町の活性化を

澤井静代 議員

町のボランティア組織の組織化は

問 いつ、どこで発生するかわからない自然災害や少子高齢化が加速化する本町においても、きめ細やかな取り組みが必要ではとの思いでいる。町のボランティア組織について尋ねられることがあるが、組織化をされているのか。

答 ボランティアとは、熊本県社会福祉協議会作成のボランティアハンドブックによると、「自分の意思で自発的に行う社会参加活動のこと」と記載されており、ボランティア活動に関する中心的活動は、各市町村の社会福祉協議会が行っている。

問 地元桜戸地区では、組織化がなされているが、ボランティア活動が望む声もあり、町の活性化につながるかと考える。町の各種団体をまとめる中心となる場所があつて活動を進めると活動の幅が広がると思うが、今後の町のボランティア活動、ボランティア組織についての方向性を伺いたい。

答 ボランティア活動の個別だけでなく、関係される方をつなぐ場としての連絡協議会などが必要ではないかと考えている。町としても、社会福祉協議会と一緒に町民の福祉の向上、安心して生活できるまちづくりに協力していきたい。

大規模な災害時に素早く対応したり、円滑に活動ができるためにも、日ごろからの各団体あるい

は個人のつながりが必要だと考える。

大型クルーズ船の八代港寄港による観光振興策は

問 八代港は1月末、国の「国際クルーズ拠点」に選ばれ大型クルーズ船の寄港増加に備え、整備が進められている。広域観光の推進に県が力を入れているが、町の取り組みについて伺いたい。

答 大型クルーズ船の八代寄港による観光振興策として、熊本県は、八代市、人吉市、水俣市を含む県南広域観光連携推進会議を設置し、互いにスクラムを組み、連携して県南地方の観光振興に力を注いでいる。

県南を八代、水俣・芦北

人吉・球磨の3ブロックに分け、ブロックごとに観光ルートを構築し、強化を図っているところである。

クルーズ船のツアーを企画する会社へのPR活動はもちろんのこと、受け入れる側の体制についても、水俣・芦北地域観光推進協議会や水俣・芦北地域雇用創造協議会の事業により、中国語を含むおもてなしセミナー、中国人が使用するカード導入に関する説明会、受け入れ時の通訳や交通情報連絡員の配置、くまモン歓迎看板作成などに取り組んでいる。

町の受け入れのキャパに応じた分散型の観光ルートを構築してもらい、幾らかでも津奈木町に訪問してもらえるように働きかけしていきたい。



川野雄一 議員

総合戦略の現状と今後の展開は

総合戦略の子育て支援策は

たのか。

問 人口減少に歯止めをかけるための基本目標の一つとして定めてある「若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる」ために実施される、29年度から31年度までの具体的な施策について伺いたい。

答 子育て支援策として現在実施している事業は、ひとり親家庭など日常生活支援事業、子育て短期支援事業、延長保育事業、一時保育促進事業、放課後児童クラブ運営事業、私立保育園運営事業、妊婦健康診査事業、子ども医療費助事業などがある。

問 担当課では、高校までの医療費助成（予算額360万円）、多子世帯の保育料負担軽減として（年収制限360万円を撤廃し、第2子半額、第3子以降無料、予算額900万円）、おむつ助成金（1人3万円、予算額90万円）を要求している。

水俣・津奈木シルバー人材センターの現状は
問 昨年、水俣市との共同経営で設立されたシルバー人材センターへの登録者数、雇用状況、経済効果について伺いたい。

答 登録者数は3月9日現在、男性21人、女性3人合計24人で、雇用状況は、道路、みかん園などの草刈り、自動車運転、タマネギなどの選果作業、テナント張りなどで、経済効果は、1年間雇用延べ人数



町内会員による干拓除草作業

問 四季彩、グリーンゲイトに過去5年間で、工事費、指定管理委託料等で、5億4750万円の町費を支出している。また、今後5年間で工事費、指定管理料などで2億800万円の町費の支出が予定されているが、町財政に影響はないのか。

答 億単位の町費の支出をすることは、町の財政に非常に影響を与えるので、工事費などには、基金や有利な起債（臨時財政対策債）などを利用していきたい。

また、各施設においては、収益を上げるような工夫も必要である。

問 子育て支援対策の新規事業（住民課所管）が、平成29年度当初予算に計上されていないが、担当課においては予算要求をし

答 恒久的な一般財源が見つからないので計上しなかったが、今後は子育て支援策が人口増加につながるような施策があれば、単独事業でも実施して行きたい。

地域おこし協力隊で町おこしを

問 本町でも「地域おこし協力隊」を募集しているが、現状はどううか。また、ターナー者のみならず地元出身のUターン者募集は可能か。今後の展開はどう考えているのか。

答 「地域おこし協力隊」は、雇用を創出し、都市部からの人材を積極的に確保することにより地域を活性化させ移住・定住を推進する制度である。財源は総務省から3年間活動費も含め1人当たり最高年間400万円の補助があり、そのうち人件費（報酬）として本町では月額18万を支払う。現在募集しているが実績は残念ながら0人である。対象者は地元から三大都市圏を初めとする都市部にいる本町出身者Uターン

者も含まれる。本町では現在6つの項目において3年間就業を条件に募集をしているが、3年後も独自の視線で雇用を創出してもらいたいと強く思っているところだ。

問 今回大規模改装するグリーンゲイトの設立目的と現在までの総括、今後の展開はどう考えているのか。

答 グリーンゲイトは平成5年にオープンし、町の物産の「アンテナショップ」を目的としてきた。建物は当時「アートポリス事業」で県の補助金をいただき建設している。経営は残念ながら初年度に赤字を記録して以来、赤字経営が続いている。現在年間



つなぎファームの即売会

300万円ほどの経営委託料を支出しているが、年間1億円以上売り上げないと黒字化は見込めない。今後公益財団ならではの安心な商品PRを、インターネットでの販売を含めて事業展開を行いたい。

農業振興の新たな仕組みはできないのか

問 津奈木町振興公社内に町の農業を中

心とした物産の開発を担う部門を作り、平国小学校運動場など町所有未活用地にハウス施設を建設し、「地域おこし協力隊」と連携して生産コストを下げながら「つなぎファーム」でやっている有機農法など「津奈木町の新たな特産品」を生産することはできないのか。また、新たな特産品をグリーンゲイトはじめて町内のお店などでも販売してもらい、農業振興を通じて雇用の拡大、定住の促進、人口減少に歯止めをかけるなど諸問題を解決することはできないのか。

答 昨現時点では新部門の設立は採算性も含め難しいと思う。将来的には法人化も含め可能性はあると思われる。

そもそもグリーンゲイトの役割とは

本山真吾 議員



町長、7月の町長選は！

柳迫好則 議員



次期町長選挙に、出馬の意思はあるのか。

問 いよいよ町長選挙まで、3ヶ月余りとなった。昨年9月の一般質問で久村議員が町長選挙について聞いた時は出馬の意思は白紙であったが、現在の心境はどうか。

答 大きいインフラ整備、新幹線、南九州西回り自動車道、広域基

幹道路、広域農道など町の主要なインフラは大体できた。
財政再建も大体できつつあると思う。
また、民間と共同でやった光ファイバー網も設置したが、私はコンピューター関係には非常に疎いために、コンピューターなど使いこなせる若い人にならなければいけない。良いと思いついた方



答弁する西川町長

「散りぬべき
時知りてこそ 世の中の
花も花なれ 人も人なれ」

少子化対策に特化した基金設置はできないのか

久村昌司 議員



これからの子育て支援に向けて

問 町の人口ビジョンの中にも、若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望を叶えるとうたっている。しかし、29年度の予算に計上されていない。また日頃より税金を個人には使いたくないと言っているが、近年日本中で少しずつ変化してきている。本町も時代の変化に合わせて次世代のため目指す方向性を実現していくためにも、新たに基金を設立してはどうか。

答 基金とは将来のために積み立てて、何かあった時一時的に取り崩して使うものであり、恒久的に取り崩して使っていくものではないと思っている。子育てあるいは出産という問題は、町の総合力にかかってくるものだ。

問 町の財政もそんなにあるわけではないので、何でもただにしろと言っていない。取り組むという割には予算計上されていないから質問している。

今後を考えるのであるなら基金を設置したほうが支援に対して、お金を落とすことが可能ではないかと思うがどうか。

答 余剰金が出た場合、2分の1以上は財政調整基金または減債基金に積み立てなければならぬという規定がある。特定目的の基金には積み立てられない。支援の財源については一般財源を使うしかない。

子育て支援のための施策は、今後努力していきたい。

どうなってる！ 旧平国小学校の活用策

村上義廣 議員



平国小学校の
跡地活用策は

問 平国小学校が閉校して一年がたち活用について対策が取られていない。

現状のままで草が生い茂り、荒れ果ててしまつてはないかと危惧している。町として今後どう考えているのか。

答 閉校して直ぐに、平国・福浦地区それぞれに地区の総会で協議をしていただいたが、具体的な要望等はなく、町へ一任するという結論に至った。

構想として校舎部分は、耐震を施してあるので、町が単独事業で教室を改造し、若い夫婦などへ低額の家賃で利用できる賃貸住宅としてはどうか。あるいは、ひとり暮らしの高齢者が共同で生活で



閉校から1年の旧平国小学校

きるグループホームのような住宅などへ改造はできないかとは思っているが、町としてはやはり町営住宅が一番良いのではないかと考えている。

体育館については運動施設としての利用と、緊急時の避難所として残しておきたいと考えている。

あと、プールをどういうふう利用しているのか判断が難しい。いずれにしても用途変更をする場合は、行政財産から普通財産へ変更しないといけない。

議会を傍聴してみませんか

町政を知るためにぜひ傍聴して下さい。
手続きは簡単で、役場3階の議場傍聴席入口の受付簿に記入していただくだけです。

今月の定例会は、6月14日（水）から16日（金）までです。

■問い合わせ／議会事務局 0966-78-5351

問 建物が新しいうちに今後の展開を考える協議会などの設置は考えていないのか。

答 跡地利用については教育委員会から手が離れるので、議員の方や建設委員の方々を中に区民の意向を聞きながら方向性は示していきたい。